

▶解 答

- 1 1) b) 2) a) 3) c) 4) e) 5) d)
 2 1) C 2) O 3) C 4) O 5) O, C 6) C
 3 1) I showed him this magazine.
 2) The librarian found me the book.
 3) Ann bought a dictionary for her sister.
 4) Susan named her dog Jimmy.
 5) The man left the door open.
 4 1) I handed a pen to her.
 2) The man made a wooden toy for his daughter.
 3) Johnny passed a salt shaker to Kate.
 5 1) He danced on the street. (第1文型)
 2) Mike entered the room alone. (第3文型)
 3) The girl named her doll Mary. (第5文型)
 4) He is a hard worker. (第2文型)
 5) George sent everyone some beautiful pictures. (第4文型)

▶English Composition 解答例

1. My (younger / little) brother became a teacher.
2. Tom offered me a job. / Tom offered a job to me.
3. Everyone[Everybody] believed her story.

▶日本語訳

- 1 1) 彼女は音楽を聞いた。
 2) 旅行は楽しかった。
 3) 彼は昨夜、テレビを見た。
 4) カエルはメアリーに飛びついた。
 5) ケーキは甘い味だった。
 2 1) ジョンは若いとき、役者だった。
 2) 彼は彼女の声を聞いたが、彼女を見つけることはできなかった。
 3) 彼女は会議で黙っていた。
 4) あなたはだれをパーティーに招待したのですか。
 5) アンディは彼女にプレゼントをあげた。彼女はそれを喜んだ。
 6) 昨日、私は彼を怒らせた。
 4 1) 私はペンを彼女に手渡した。→私は彼女にペンを手渡した。
 2) その男性は、木製のおもちゃを彼の娘を作った。→その男性は、彼の娘のために木製のおもちゃを作った。
 3) ジョニーは塩入れをケイトに渡した。→ジョニーはケイトに塩入れを渡した。
 5 1) 彼は通りで踊った。
 2) マイクは一人で部屋に入った。

- 3) その少女は彼女の人生をメアリーと名づけた。
 4) 彼は熱心に仕事〔勉強〕する。
 5) ジョージは、全員に何枚かの美しい写真〔絵〕を送った。

▶ワンポイント解説

- 1 それぞれの動詞の意味と形に着目。1) listen to 「～を聞く」2) was 「～であった」3) watch 「～を見る」4) jump at 「～に飛びつく」5) taste 「～の味がする」
- 2 主語または目的語と下線部の語がイコールであるか否かで判断する。イコールであればC, そうでなければO。1) John=an actor 3) she=silent 5) she=pleased 6) him=angry
- 3 動詞に着目。1) show ~ ... 「～に…を見せる」2) find ~ ... 「～に…を見つけてやる」3) buy ~ for ... 「～に～を買ってやる」4) name ~ ... 「～を…と名づける」5) leave ~ ... 「～を…のままにしておく」
- 4 S + V + O for ~またはS + V + O to ~の形にする。1) hand ... to ~ 2) make ... for ~ 3) pass ... to ~
- 5 S + V はどれかを見極め、それ以外の語句を判断する。1) He danced + on the street(副詞句)
 2) Mike entered + the room (O) alone(副詞).
 3) The girl named + her doll (O) Mary (C). 4) He is + a hard worker(C). 5) George sent + everyone(O)some beautiful pictures(O).

▶翻訳例

「ハングリーであれ。愚か者であれ」
 Steve Jobs: スティーブ・ジョブズ (1955-2011)
 アメリカの実業家。アップル社の共同設立者。

▶例文対応番号

Exercise

- 1) 1) b) 2) 2) a) 3) 3) a) 4) 1) b) 5) 2) b)
 2) 1) 2) a) 2) 3) a) 3) 2) b) 4) 3) b) 5) 4) a)
 2) a) 6) 5) b)
 3) 1) 4) a) 2) 4) b) 3) 4) d) 4) 5) a) 5) 5) b)
 4) 1) 4) c) 2) 4) d) 3) 4) c)
 5) 1) 1) b) 2) 3) b) 3) 5) a) 4) 2) a) 5) 4) a)

English Composition

1. 2) b) 2. 4) a) / 4) c) 3. 3) a)

▶解 答

- 1 1) There are 2) Were there 3) but
 4) reached 5) calls on
 2 1) is 2) married 3) resemble 4) attend
 5) with
 3 1) think that 2) brought up
 3) agrees with 4) broke down
 4 1) (There are seven days) in a week. (不要 the)
 2) (A little dog approached me) at the beach.
 (不要 to)
 3) I (talked with him when I) went to the park
 yesterday. (不要 at)
 4) She (takes after her mother). (不要 to)
 5) (Kana looked for an American history book
 in) the library. (不要 after)
 6) I have a lot of homework. (I can't put it off)
 until tomorrow. (不要 on)

▶English Composition 解答例

1. There is a[one] dictionary on the desk.
2. I think (that) that man is a singer.
3. She entered[went into] the room.

▶日本語訳

- 2 1) カップの中にコーヒーはまったくない。
 2) キャシーは彼女の同級生と、昨年結婚した。
 3) ジョンと彼のお兄さんはお互い似ている。
 4) 私はその儀式に出席しなければならない。
 5) 私たちはその問題を注意深く処理しなければならない。
 3 1) 私は、彼女はピアニストだと思う。
 2) 彼らは学校でそのウサギを育てた。
 3) 彼女はいつも私の意見に賛成する。
 4) その車は駐車場で故障した。
 4 1) 1週間は 7 日ある。
 2) 海岸で、小さい犬が私に近づいてきた。
 3) 私は昨日、公園に行ったときに彼と話をした。
 4) 彼女は母親と似ている。
 5) カナは図書館でアメリカの歴史の本を探した。
 6) 私はたくさん宿題がある。明日までそれを持ち越せない。

▶ワンポイント解説

- 1) 〈There + be 動詞 + 名詞〉の文。名詞 children が複数形のため、be 動詞は are になる。
- 2) 〈There + be 動詞 + 名詞〉の疑問文は、be 動詞を前に出す。3) 接続詞 but を使って、対立する内容の文をつなぐ。4) 動詞のあとに前置詞がないので、他動詞の reach 「～に到着する」

を入れる。5) call on 「～を訪ねる」

- 2 1) coffee は数えられない名詞なので、be 動詞は is。2) marry 「～と結婚する」は他動詞なので、前置詞は不要。3) resemble 「～に似ている」は他動詞。each other が目的語となり、前置詞は不要。4) attend 「～に出席する」は他動詞なので、前置詞は不要。5) deal with 「～を扱う」
- 3 1) think のあとに that 節を続けて「何を思っているか」を表す。2) bring up 「～を育てる」
 3) agree with 「～と意見が一致する」4) break down 「故障する」
- 4 1) 〈There + be 動詞 + 名詞〉の文。2) approach は他動詞なので、前置詞の to は不要。3) talk with 「～と話す」4) take after 「～に似ている」5) look for 「～を探す」6) put off 「～を延期する」この場合、目的語が代名詞(it)なので、〈動詞+代名詞+副詞〉の語順(put it off)になることに注意。

▶翻訳例

「黒人のアメリカなどない。白人のアメリカ、ラテン人のアメリカ、アジア人のアメリカもない。あるいは合衆国のアメリカだけだ」
 Barack Obama : バラク・オバマ (1961-) アメリカ合衆国第44代大統領

▶例文対応番号

Exercise

- 1) 1) 2) 1) 3) 2) a) 4) 4) 5) 5)
 2) 1) 1) 2) 4) 3) 4) 4) 4) 5) 5)
 3) 1) 2) b) 2) 6) 3) 5) 4) 6)
 4) 1) 1) 2) 4) 3) 4) 4) 5) 5) 5) 6) D [発展]

English Composition

1. 1) 2. 2) b) 3. 4)